

The Holy Eucharist

Rite II

聖餐式

第二式文



The Book of Common Prayer
pp. 355 - 395

聖餐式・第二式文

神のみ言葉

聖歌、詩篇、またはアンセムを歌ってもよい。

一同立つ。

司式者 父と子と聖霊なる神は、ほむべきかな
会衆 み国はほむべきかな、今も、世々に限りなく
アーメン

復活日から聖霊降臨日まで、上に代って次の唱和を用いる。

司式者 ハレルヤ、キリストはよみがえられた
会衆 主はまことによみがえられた ハレルヤ

大齋節および他のさんげの時には、次の唱和を用いる。

司式者 主をほめたたえよ、わたしたちのすべての罪
をゆるして下さる方を、
会衆 そのいつくしみは、とこしえに絶えることが
ない

司式者は次の祈りを唱えてもよい。

全能の神よ、すべての心は主に現われ、すべての望み
は主に知られ、どのような秘密もみ前にかく
れることはありません。どうか聖霊によって
わたしたちの心を清め、まことに主を愛し
て、み名の栄光を現すことができますよう
に、主キリストによってお願いいたします。
アーメン

定められた時、次の歌または他の賛美の歌を歌い、または唱える。一同立つ。

いと高きところには神に栄光、
地にはみ心にならう人々に平和がありますように

全能の父・天の王・主なる神よ、
主を拜み、主に感謝し、
主の栄光をほめたたえます

父のひとり子・主イエス・キリスト、
世の罪を除く神の小羊・主なる神よ、
わたしたちにあわれみをお与え下さい
父の右に座しておられる主よ、
わたしたちの祈りを受けいれて下さい

イエス・キリストよ、主のみ王、
主のみ聖霊とともに父なる神の栄光のうちに、
もっとも高くおられます アーメン

他の時には次を用いる。

司式者 主よ、あわれみをお与え下さい
会衆 キリストよ、あわれみをお与え下さい
司式者 主よ、あわれみをお与え下さい

または

司式者 キリエ・エレイソン
会衆 クリステ・エレイソン
司式者 キリエ・エレイソン

または

司式者 聖なる神よ
聖にして全能
聖にして不滅なる主よ
会衆 わたしたちに、あわれみをお与え下さい

特 禱

司式者は会衆に言う

司式者 主は皆さんとともに
会衆 また、あなたとともに
司式者 祈りましょう

司式者は当日の特禱を唱える

会衆 アーメン

日 課

会衆は着席する。定められた一つまたは二つの日課を朗読する。

朗読の前に次のように言う。

朗読者 _____からの朗読（日課）
 _____章 _____節を加えてもよい。

各朗読後、次のように言ってもよい。

朗読者 主のみ言葉
会衆 神に感謝します

または次のように言ってもよい。

「朗読（使徒書）を終わります」

沈黙を守ってもよい。

各朗読のあとに、詩篇・聖歌、またはアンセムが続いてもよい。

次に一同立つ。執事または司祭が福音書を朗読する。初めに言う。

朗読者 _____による主イエス・キリストの聖なる福音
会衆 主キリストに栄光がありますように

福音書の後、朗読者は言う。

朗読者 主の福音

会衆 主キリストを賛美します

説 教

主日と他の主要な祝日に用いる。

一同立つ。

ニケヤ信経

わたしたちは、唯一の神・全能の父・
天地とすべて見えるものと見えないものの
造り主を信じます。

また世々のさきに父から生まれた神のひとり子、
唯一の主イエス・キリストを信じます。

主は神よりの神、光よりの光、

まことの神よりのまことの神、

造られず生まれ、父と一体です。

すべてのものは主によって造られました。

主はわたしたち人類のため、

またわたしたちを救うために、天からくだり、

聖霊によっておとめマリヤから肉体を受け、人とな
り、

ポンテオ・ピラトのもとで、わたしたちのために十字
架につけられ、苦しみを受け、死んで葬られ、

聖書にある通り三日目によみがえり、

天に昇り、父の右に座しておられます。

また、生きている人と死んだ人とを審くため、栄光の

うちに再び来られます。その国は終わることがありません。

また、主なる聖霊・命の与えぬしを信じます。
聖霊は父と子から出られ、
父と子とともに拝みあがめられ、
預言者によって語られた主です。
また使徒たちからの唯一の聖なる公会を信じます。
罪のゆるしのための唯一の洗礼を信認し、
死者のよみがえりと来世の命を待ち望みます。
アーメン

会衆の祈り

ここで次のおのおののために祈る。

全公会のため、その会員と宣教のため
国家とすべて権威を与えられた者のため
世界の福利のため
地域共同体の関心事のため
悩み、苦しむ人びとのため
世を去った人びとのため（適当な時には聖徒を記念する）

383ページに始まる式文を見なさい

聖餐式が行なわれない場合、または司祭がいない場合、礼拝は406ページに指示されたように終わる。

罪の告白

もし前に唱えなかったならば、ここで罪の告白を唱える。時には、罪の告白を省略してもよい。

351ページのさんげ式の聖語の一つを唱えてもよい。
執事または司式者は言う。

神と隣り人に対する、わたしたちの罪をさんげしま
しょう

沈黙を守ってもよい。

一同 あわれみ深い神よ、
わたしたちは、してはならないことをし、
しなければならぬことをせず、
思いと、言葉と、行ないで、
罪を犯したことをさんげします。
わたしたちは心をつくして主を愛さず、
また隣り人をわたしたち自身のように愛しま
せませんでした。
わたしたちはまことに罪を嘆き、こころから
悔んでいます。どうかみ子イエス・キリスト
のいさおによって
わたしたちをあわれみ、わたしたちをゆるし、
み名の栄光のために、喜んでみ心に従い、
主の道を歩ませて下さい。
アーメン

主教が出席の時は主教、または司祭が立って言う。

全能の神があなたがたをあわれみ、主イエ
ス・キリストによってあなたがたのすべての
罪をゆるし、あらゆる善をもって強め、聖霊
の力によって永遠の命に保って下さいますよ
うに。 アーメン

平和のあいさつ

一同立つ。司式者は会衆に言う。

司式者 主の平和が常に、皆さんとともに
会衆 また、あなたとともに

ここで聖職と会衆は、主のみ名によって、互いにあいさつをかわ
してもよい。

聖 餐

司式者は376ページの聖語の一つ、または他の聖語をもって、奉献を始めてもよい。

奉献の間に聖歌・詩篇、またはアンセムを歌ってもよい。

会衆の代表者は、パンとぶどう酒および献金、または他の供え物を執事または司式者に渡す。ささげ物がささげられ、祭壇の上に置かれる間、会衆は立つ。

大 感 謝

他の式文は、367ページ以下にある。

感謝の祈り A

会衆は立ったまま。司式者、主教または司祭、は、会衆に向かって歌い、または言う。

司式者 主は皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司式者 心を挙げよ

会衆 主に心を

司式者 主なる神に感謝しましょう

会衆 感謝と賛美はわたしたちのつとめです

聖卓に向かって司式者は続ける。

司式者 全能の父、天地の造り主よ、いつでも、主に感謝するのは正しく、良く、また喜ばしいことです。

すべての主日と他の指定された時、特別序唱をここで歌い、または唱える。

ゆえにわたしたちは、み使いとみ使いのかしらおよび天の全会衆とともに、主の尊いみ名をあがめ、常に主をたたえて歌います

一同 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、
万軍の神

主の栄光は天地に満つ
いと高きところに ホサナ
ほむべきかな、主のみ名によって来れる者
いと高きところに ホサナ

会衆は立つか、またはひざまづく。

司式者は続ける。

司式者 聖なる、いつくしみ深い父よ、主は限りない愛のうちに、主に従うようにわたしたちを創られました。また、わたしたちが罪に落ち入り、悪と死に服した時、主はあわれみのうちに、唯一の永遠のみ子、イエス・キリストを遣わされました。それはみ子が人性をとり、わたしたちのひとりとして生きて死に、わたしたちを、すべてのものの神、また父である主に和解させるためです。

み子は、十字架の上にみ腕を広げ、主のみ心に従って、全世界のために完全ないけにえであるご自身をささげられました。

次のパンに関する言葉を唱える時、司式者はそれを手に持つか、またはその上に手を置く。杯に関する言葉を唱える時、その杯と聖別されるブドウ酒の入った他の器物を手に持つか、またはその上に手を置く。

主イエス・キリストは、苦しみと死に渡される夜、パンを取り、感謝してこれをさき、弟子たちに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなた方のために与える私のからだです。わたしを記念するため、このように行ないなさい。」

また夕食ののちブドウ酒の杯を取り、感謝して彼らに与えて言われました。「皆これを飲みなさい。これは罪のゆるしを得させるように

と、あなた方および多くの人のために流すわたしの新しい契約の血です。飲むたびに、わたしの記念としてこのように行ないなさい」

ゆえにわたしたちは、信仰の奥義を宣言します。

一同 キリストは死に
キリストはよみがえり
キリストは再び来られます

司式者は続ける。

司式者 父よ、わたしたちは、この感謝・賛美のいけにえにおいて、わたしたちのあがないの記念の祭を行ない、主の死と復活、および昇天を記念して、これらの供え物を主にささげます。

どうか聖霊によってこれらを聖別し、主の民のために、み子のからだと血、み子にある新しい、また終りのない命の聖なる食べ物と飲み物にして下さい。またわたしたちを聖別し、信仰をもってこの聖奠を受け、一致・誠実・平和のうちに主に仕え、終りの日にすべての聖徒たちと共に、永遠のみ国の喜びにあずからせて下さい。

み子イエス・キリストによってお願いいたします。キリストにより、キリストと共に、キリストのうちに、聖霊の一致のなかで、すべてのほまれと栄光は、今も、世々に限りなく全能の父のものです。 アーメン

救い主キリストの教えたまいしごとく我ら祈るべし

救い主キリストが教えられたように祈りましょう

一同 天にまします我らの父よ、
願わくはみ名を聖と
なさしめたまえ。
み国をきたらしめたまえ。
み心を天におけるごとく、
地にも行なわしめたまえ。
我らの日用の糧を今日も
与えたまえ。
我らに罪を犯すものを
我ら赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国も力も栄えも、世々に
父のものなればなり

アーメン

天におられる私たちの父よ
み名が聖とされ
ますように。
み国が来ますように。
み心が天に行なわれるとおりに、
地にも行なわれますように。
私たちの日ごとの糧を今日も
お与え下さい。
私たちの罪を
おゆるしてください。
私たちも人をゆるします。
私たちを誘惑におちいらせず
悪からお救い下さい。
国と力と栄光は、永遠に
あなたのものです。

アーメン

パンをさく

司式者は聖別されたパンをさく。

しばらく沈黙を守る。

続いて次の唱和を歌い、または唱えてもよい。

司式者 「ハレルヤ」わたしたちの過ぎ越しのキリスト
は、わたしたちのために供えられる
会衆 ゆえにこの祭を守りましょう 「ハレルヤ」

大斎節にはハレルヤを省略する。復活節を除く他の時にも、省略してもよい。

上に代えて、またはそれに加えて、他の適当なアンセムを用いてもよい。

司式者は会衆に向って、次の招きの言葉を唱える。

神の民への 神の賜物

次の言葉を加えてもよい。

キリストがあなたがたのために死なれたことを記念して、これを取り、信仰により、感謝をもって、あなたがたの心にキリストを受けなさい。

聖職は聖奠を兩種とも拝領し、直ちに会衆に分餐する。

パンと杯はこれらの言葉をもって会衆に与えられる。

主イエス・キリストのからだ（血）、あなたを永遠の命にうちに保って下さいますように。 「アーメン」

または次のように言う。

キリストのからだ、天国のパン 「アーメン」

キリストの血、救いの杯 「アーメン」

分餐のときに聖歌、詩篇またはアンセムを歌ってもよい。

必要の時、司式者は追加のパンとブドウ酒を、408ページの祈りを用いて聖別する。

陪餐のあと、司式者は言う。

司式者 祈りましょう

一同 永遠の神・天の父よ、
主はみ子・救い主イエス・キリストの
生きている枝として、
わたしたちをいつくしみ深く受け入れ、
み子のからだと血の聖奠において、
霊の糧をもって養って下さいました。
どうか今、わたしたちを平安のうちに世に遣
わし、
また喜びと誠実な心をもって主を愛し、
主に仕える強さと勇気を与えて下さい。
主キリストによってお願いいたします。

アーメン

または次の祈りを唱える。

一同 永遠にいます全能の神よ、
み子・救い主イエス・キリストの
尊いからだと血の霊なる糧をもって、
わたしたちを養って下さることを感謝しま
す。
またこれらの聖なる奥義によって、
わたしたちがみ子のからだの生きているえだ
であり、
永遠のみ国の世継ぎである保証をして下さる
ことを感謝します。
父よ、どうか今、
わたしたちがあなたによって与えられた働き
をし、主キリストの忠実な証人としてあなた
を愛し、あなたに仕えるために、わたした
ちを遣わして下さい。
誉れと栄光が、今も、また世々に限りなく、
父と子と聖霊にありますように。 アーメン

主教が出席の時は主教、または司祭は会衆を祝福してもよい。

執事または司式者は、次の言葉をもって会衆を去らせる。

執事 キリストのみ名によって行きましょう。

会衆 神に感謝します。

または

執事 主を愛し、主に仕えるため、平安のうちに
行きなさい。

会衆 神に感謝します。

または

執事 聖霊の力に満たされて、この世に出て行きま
しょう。

会衆 神に感謝します。

または

執事 主をほめたたえましょう。

会衆 神に感謝します。

復活日前夜から聖霊降臨日まで、上の唱和に「ハレルヤ、ハ
レルヤ」を加えてもよい。会衆は「神に感謝します。ハレ
ルヤ、ハレルヤ」と応答する。

大感謝の他の式文

感謝の祈り B

会衆は立ったまま。司式者 主教または司祭 は、会衆に向かつて歌い、または言う。

司式者 主は皆さんとともに
会衆 また、あなたとともに
司式者 心を挙げよ
会衆 主に心を
司式者 主なる神に感謝しましょう
会衆 感謝と賛美はわたしたちのつとめです

聖卓に向かつて司式者は続ける。

司式者 全能の父、天地の創り主よ、いつでもどこでも、主に感謝するのは正しく、良く、また喜ばしいことです。

すべての主日と他の指定された時、特別序唱をここで歌い、または唱える。

ゆえにわたしたちは、み使いとみ使いのかしら
および天の全会衆とともに、主の尊いみ名をあがめ、常に主をたたえて歌います

一同 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、
万軍の神

主の栄光は天地に満つ
いと高きところに ホサナ
ほむべきかな、主のみ名によって来られる方を
いと高きところに ホサナ

会衆は立つか、またはひざまづく。

司式者は続ける。

司式者 神よ、私たちはあなたの善と愛のゆえに感謝します。それは、あなたが創造において、またイスラエルを召してあなたの民として下さったこと、預言者たちを通して語って下さったこと、特に言葉が肉体となり、み子・イエスとなられたことによって、私たちに知らされたことを感謝します。

あなたは終りの時に、おとめマリヤから肉体を受けるため、み子を遣わし、この世の救い主、贖い主として下さいました。あなたはみ子によって、私たちを誤りから真理へ、罪から義へ、死から命へと導いて下さいました。

次のパンに関する言葉を唱える時、司式者はそれを手に持つか、またはその上に手を置く。杯に関する言葉を唱える時、その杯と聖別されるブドウ酒の入った他の器を手に持つか、またはその上に手を置く。

私たちのために死なれる前夜、主イエス・キリストは、パンを取り、感謝してこれをさき、弟子たちに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなたの方のために与えるわたしのからだです。わたしを記念するため、このように行ないなさい。」

また夕食ののちブドウ酒の杯を取り、感謝して彼らに与えて言われました。「皆これを飲みなさい。これは罪のゆるしを得させるようにと、あなた方および多くの人のために流すわたしの新しい契約の血です。飲むたびに、わたしの記念としてこのように行ないなさい。」

ゆえに父よ、み子の命令によって、

一同 わたしたちはみ子の死を記念し、
み子のよみがえりを宣言し、
み子の栄光の来臨を待ち望みます。

司式者は続ける。

司式者 万物の主よ、わたしたちは感謝・賛美のいけにえをささげ、主の創られた物の中より、このパンとブドウ酒をあなたに供えます。

あわれみ深い神よ、どうかこれらの供え物の上に聖霊をくだしキリストの体と新しい契約の血の聖奠にして下さい。

またみ子の犠牲により、わたしたちをみ子と結び合わせ、聖霊によって聖別し、み子を通して私たちを受け入れて下さい。時が満ちる時、万物をみ子キリストに従わせ、私たちを天国に導き、（_____および）すべての聖徒たちとともに、あなたの永遠の世継ぎとして下さい。すべての創造物の初子（ういご）・教会の頭、また私たちの救い主イエス・キリストによってお願いいたします。

キリストにより、キリストと共に、キリストのうちに、聖霊の一致のなかで、すべてのほまれと栄光は、今も、また世々に限りなく全能の父なるあなたのものです。 アーメン

救い主キリストの教えたまひし 救い主キリストが教えられた
ごとく我ら祈るべし ように祈りましょう

364ページの主の祈りに続く。

感謝の祈り C

司式者 主教または司祭 は、会衆に向かって歌い、または言う。

司式者 主は皆さんとともに
会衆 また、あなたとともに

司式者 心を挙げよ
会衆 主に心を
司式者 主なる神に感謝しましょう
会衆 感謝と賛美はわたしたちのつとめです

聖卓に向かって司式者は続ける。

司式者 全能の神・宇宙の支配者よ、あなたは栄光と
賛美にふさわしい方です。

会衆 栄光がとこしえにあなたにありますように

司式者 果てしなく広がる宇宙・銀河系・太陽系・進
路に従う遊星、またわたしたちの住まいであ
るこのもろい地球、それらのすべては、あな
たの命令によって、存在するようになりました。

会衆 それらはあなたのみ心によって造られ、存在
しています

司式者 あなたは人類を根源の元素より生み出し、記
憶と理性と技能を与えてわたしたちを祝福さ
れ、創造物の支配者とされました。しかしわ
たしたちはあなたに逆らい、信頼を裏切り、
また互いに敵対し合いました。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。わたしたち
は、主の目には罪人だからです。

司式者 幾度もあなたはわたしたちを、みもとに帰る
ように招かれ、預言者や賢人によって、正し
い律法を示されました。そして時が満ちて、
あなたのひとり子を遣わし、女から生まれさ
せ、律法を成就し、私たちのために自由と平
和の道を開かれました。

会衆 その血によって、み子は私たちを和解させ、
その傷によって、私たちはいやされました

司式者 ゆえに私たちは、天の合唱に加わり、預言
者・使徒・殉教者、およびあなたに望みをい
だいたすべての時代の人々と共に、絶えるこ
となき賛美のうたで、あなたの栄光を言い表
し、あなたをほめたたえます

その傷によって、私たちはいやされました

司式者 ゆえに私たちは、天の合唱に加わり、預言者・使徒・殉教者、およびあなたに望みをいだいたすべての時代の人々と共に、絶えることなき賛美のうたで、あなたの栄光を言い表し、あなたをほめたたえます

一同 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、
万軍の神

主の栄光は天地に満つ
いと高きところに ホサナ
ほむべきかな、主のみ名によって来られる方を
いと高きところに ホサナ

司式者は続ける。

司式者 ゆえに父よ、み子によってあがなわれ、水と聖霊によって新しい民とされたわたしたちは、今、み前にこれらの供え物をささげます。聖霊によってこれらを聖別し、主イエス・キリストのからだと血にして下さい。

次のパンに関する言葉を唱える時、司式者はそれを手に持つか、またはその上に手を置く。杯に関する言葉を唱える時、その杯と聖別されるブドウ酒の入った他の器を手に持つか、またはその上に手を置く。

み子は、裏切られる夜、パンを取り、祝福してそれをさき、友に与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなた方のために与える私のからだです。わたしを記念するため、このように行ないなさい。」

また夕食ののちブドウ酒の杯を取り、感謝して言われました。「皆これを飲みなさい。これは罪のゆるしを得させるようにと、あなた方および多くの人のために流すわたしの新しい契約の血です。飲むたびに、わたしの記念としてこのように行ないなさい。」

司式者 わたしたちの祖先の主なる神、アブラハム・イサク・ヤコブの神、主イエス・キリストの父なる神よ、世界の至るところに働く、あなたのみ業を見る目を開いて下さい。強められるためではなく、ただ慰められるために、また新しくされるためではなく、ただゆるされるために聖卓に近づこうとする身勝手から、救い出して下さい。またこの聖餐の恵みにより、わたしたちがキリストにあって、ひとつのからだ、ひとつの霊とされ、み子の名によって世に仕えるにふさわしいものとなるようにして下さい

会衆 よみがえりの主よ、パンを裂くことにおいて、あなたを知らせて下さい

司式者 父よ、私たちの大祭司イエス・キリストにより、これらの祈りと賛美を受け入れて下さい。あなたの教会は、世々に、父と聖霊とともにみ子なる神に、誉れと栄光と礼拝をささげます。 アーメン

救い主キリストの教えたまひし 救い主キリストが教えられた
ごとく我ら祈るべし ように祈りましょう

364ページの主の祈りに続く。

感謝の祈り D

会衆は立ったまま。司式者、主教または司祭は、会衆に向かって歌い、または言う。

司式者 主は皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司式者 心を挙げよ

会衆 主に心を

司式者 主なる神に感謝しましょう

会衆 感謝と賛美はわたしたちのつとめです

聖卓に向かって司式者は続ける。

司式者 父よ、あなたをほめたたえ、あなたに感謝するのはまことに正しいことです。あなただけが、世々の先より永遠に、近づきがたい光のなかに住む、生けるまことの神だからです。

命の泉であり、あらゆる良きものの源であるあなたは、すべてのものを創られ、それらを祝福されました。またあなたの輝きのすばらしさを喜ぶように、それらを創られました。

数えきれないみ使いの群れがあなたのみ前に立ち、夜も昼もあなたに仕え、あなたの栄光ある臨在を仰ぎ見ながら、絶え間ない賛美をあなたにささげます。み使いとみ使いらとともに、また天の下のあらゆる造られたものに呼びかけて、わたしたちはあなたをほめたたえ、み名を賛美して歌い（唱え）ます

一同 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、

万軍の神

主の栄光は天地に満つ

いと高きところに ホサナ

ほむべきかな、主のみ名によって来られる方を

いと高きところに ホサナ

会衆は立つか、またはひざまづく。

司式者は続ける。

司式者 聖なる主よ、わたしたちはみ力の栄光をほめたたえます。大いなるみわざは、あなたの知恵と愛を表します。あなたはご自身の形にわたしたちを造り、全世界をわたしたちに委ねられました。それはわたしたちが、創造主であるあなたに従って、すべての創造物を治め、それらに仕えるためです。わたしたちがあなたの命令にそむき、あなたから遠く離れた時も、あなたはわたしたちを死の力に渡されませんでした。あなたはあわれみのうちに助けに来られ、わたしたちがあなたを求める時、あなたを見いだすことができるようにして下さいました。あなたは幾度もわたしたちをあなたの契約へと招かれ、また預言者たちを通して、わたしたちに救いの望みを教えられました。

父よ、あなたはこの世を愛し、時が満ちて、あなたのひとり子を救い主として遣わされました。み子は聖霊によって肉体を受け、おとめマリヤから生まれ、わたしたちのひとりとして、しかも罪を犯すことなく生きられました。み子は貧しい者に救いの良きおとずれを、捕われた者に自由を、悲しむ者に喜びを宣べ伝えられました。あなたのみ心を成就するため、み子はご自分を死にわたし、墓よりよみがえって死をほろぼし、すべての造られたものを新しくされました。

またみ子は、もはやわたしたちが自分のためでなく、わたしたちのために死んでよみがえったみ子のために生きるようにと、信ずる者への最初の賜物として、聖霊を送られました。それはこの世におけるみ子の働きを完成し、すべてのものの聖化を成就するためです。

次のパンに関する言葉を唱える時、司式者はそれを手に持つか、またはその上に手を置く。杯に関する言葉を唱える時、その杯と聖別されるブドウ酒の入った他の器を手に持つか、またはその上に手を置く。

天の父であるあなたによって栄光を与えられる時が来た時、み子は世にいる自分のものたちを愛し、彼らを最後まで愛し通されました。弟子たちとの夕食で、み子はパンを取り、あなたに感謝してこれをさき、彼らに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなた方のために与える私のからだです。わたしを記念するため、このように行ないなさい。」

また夕食ののちブドウ酒の杯を取り、感謝して彼らに与えて言われました。「皆これを飲みなさい。これは罪のゆるしを得させるようにと、あなた方および多くの人のために流すわたしの新しい契約の血です。飲むたびに、わたしの記念としてこのように行ないなさい」

父よ、わたしたちは今、あがないの記念の祭りを行ないます。キリストの死と死者のうちにくだられたことを記憶し、そのよみがえりとあなたの右へ昇られたことを宣言し、栄光のうちに来られることを待ち望みます。またあなたがわたしたちに下さった賜物から、このパンとこの杯をあなたに捧げて、わたしたちはあなたをほめたたえ、あなたを賛美します。

一同 主なる私たちの神よ、
私たちはあなたをほめたたえ、
あなたを賛美し、
あなたに感謝し、あなたに祈ります

司式者は続ける。

司式者 主よ、あなたのいつくしみとあわれみによつて、わたしたちの上に、またこれらの供え物の上に聖霊をくだし、これらを聖別し、聖なる民のためへの聖なる賜物、命のパンと救いの杯、み子イエス・キリストのからだと血にして下さい。

このパンと杯にあずかる者が皆、ひとつのからだ・ひとつの霊となり、キリストにあって生けるいけにえとなり、み名をほめたたえることができるようにして下さい。

主よ、キリストの血によってあがなわれた、使徒たちよりの唯一の聖なる公会を覚え、その一致を示し、その信仰を守り、またその平安を保って下さい。

〔（_____および）あなたの教会のすべての仕え人を覚えて下さい〕

〔あなたのすべての民、およびあなたの真理を求め人々を覚えて下さい〕

〔_____を覚えて下さい〕

〔キリストの平安のうち、に世を去ったすべての人々、および信仰があなたにのみ知られている人々を覚え、彼らを永遠の喜びと光のあるところに導いて下さい。〕

またわたしたちも、〔聖なるおとめマリヤ・イスラエルの族長・預言者・使徒・殉教者・（_____）、および〕過ぎ去った時代にあなたに受け入れられたすべての聖徒たちとともにみ国の世継ぎとして下さい。わたしたちは彼らと一つになってあなたを賛美し、み子・主イエス・キリストによってあなたをほめたたえます。

キリストにより、キリストと共に、キリストのうち、に、聖霊の一致のなかで、すべてのほまれと栄光は、

世々に限りなく全能の神・父なるあなたのものです。

アーメン

救い主キリストの教えたまひし 救い主キリストが教えられた
ごとく我ら祈るべし ように祈りましょう

364ページの主の祈りに続く。

奉 献 唱

次のうちの一つ、または他の適当な聖語を用いてもよい。

感謝のいけにえを神にささげよ。あなたの誓いをいと
高き者に果せ。 詩篇 50:14

そのみ名にふさわしい栄光を主に帰せよ。供え物をた
ずさえてその大庭にきたれ。 詩篇 96:8

愛のうちに歩きなさい。キリストもあなたがたを愛し
て下さって、わたしたちのために、ご自身を、神への
かんばしいかおりの供え物、また、いけにえとしてさ
さげられたのである。 エペソ 5:2

兄弟たちよ、神のあわれみによってあなたがたにす
める。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、生き
た、聖なる供え物としてささげなさい。それが、あな
たがたのなすべき霊的な礼拝である。 ローマ 12:1

祭壇に供え物をささげようとする場合、兄弟が自分に
対して何かうらみをいだいていることを、そこで思い
出したなら、その供え物を祭壇の前に残しておき、ま
ず行ってその兄弟と和解し、それから帰って来て、供
え物をささげることになさい。 マタイ 5:23,24

わたしたちはイエスによって、さんびのいけにえ、す
なわち、彼のみ名をたたえるくちびるの実を、たえず
神にささげようではないか。そして善を行なうことと

施しをすることを、忘れてはいけない。神は、このようにいけにえを喜ばれる。ヘブル13:15-16

われらの主なる神、あなたこそは、栄光とほまれと力を受けるにふさわしいかた。あなたは万物を造られました。み旨によって、万物は存在し、また造られたのであります。黙示録 4:11

主よ、大いなることと、力と、栄光と、勝利と、威光とはあなたのものです。天にあるもの、地にあるものも皆あなたのものです。主よ、国もまたあなたのものです。あなたは万有のかしらとして、あがめられます。歴代志上 29:11

または次の言葉を用いてもよい。

わたしたちの生活と労働のささげ物と供えものを、喜びをもって主にささげましょう。

特別序唱

主の日の序唱

指定された主日に用いる。それに続く週日には用いない。

1. 父なる神について

ことに、主は光と命の源であります。主はわたしたちを主のかたちに創造され、主イエス・キリストのうちにある新しい命へと召されました。

または

2. 子なる神について

ことに、主イエス・キリストは週の初めの日に死と墓に打ち勝ち、栄光あるよみがえりによって、わたしたちに永遠の命の道を開かれました。

または

3. 聖霊なる神について

ことに、主は栄光を全世界に現すため、水と聖霊により、わたしたちを主イエス・キリストのうちにある新しい民とされました。

季節の序唱

聖日や他に指定された時を除く主日と週日に用いる。

降臨節

ことに、主は最愛のみ子を遣わし、わたしたちを罪と死からあがない、永遠の命の世つぎとされました。これはみ子が世をさばくために、み力と大いなる勝利をもって再び来られる時、わたしたちが恥と恐れなく、喜んで主を仰ぎ見ることができるためです。

降誕節

ことに、主はひとりのみ子イエス・キリストを与え、わたしたちのために生まれさせ、み子は聖霊の大いなる力によって、その母・おとめマリヤの肉体から完全な人とされました。これはわたしたちが罪の束縛から解放され、主の子となる力を受けるためです。

顕現日

ことに、ことばが肉体となった奥義によって、あなたは新しい光をわたしたちの心に輝かせ、み子・主イエス・キリストのみ顔にある、あなたの栄光を知る知識を与えられました。

大齋節

ことに、主イエス・キリストはわたしたちと同じくすべての試みにあわれ、しかも罪を犯されませんでした。わたしたちは主の恵みにより、あらゆる悪に打ち勝ち、もはや自分のためにではなく、わたしたちのために死んでよみがえったみ子のために生きることができのです。

または

ことに主は忠実な民に、心を清め、喜びをもって過ぎ越しの祭に備えるように命じられます。これは祈りと愛の行ないに励み、み言葉と聖奠によって新たにされ、主を愛する人々に用意された、あふれる恵みにあずからせるためです。

聖週

ことに、主イエス・キリストは、私たちの罪のため、十字架の上に高くあげられました。これは、全世界をみもとに引き寄せるためです。また苦しみと死により、主に信頼するすべての人々にとって、永遠の救いの源とされました。

復活節

ことに、み子・主イエス・キリストの栄光あるよみがえりのゆえに、主をほめたたえます。み子はまことの過ぎ越しの小羊として、わたしたちのために供えられ、世の罪を除き、その死によって死を滅ぼし、そのよみがえりによって永遠の命を与えて下さいました。

昇天日

ことに、あなたの愛する子・主イエス・キリストは栄光あるよみがえりののち、明らかに弟子たちに現われ、わたしたちのために住まいを備えるため、その目の前で天に昇られました。これは、わたしたちを主がおられる所に昇らせ、ともに天の栄光の座につかせて下さるためです。

聖霊降臨日

ことに、主イエス・キリストのまことの約束は成就し、(この日)聖霊が天よりくだり、弟子たちを照らしてかれらを教え、すべての真理へ導かれました。また多くの異なる言葉の人々を一つの信仰の告白で結び合わせ、主の教会における王なる祭司職として、主に仕え、すべての国民に福音を宣べ伝える力を与えられました。

他の場合の序唱

三位一体主日

ことに、主はみ子と聖霊とともに唯一の神、唯一の主であり、三位一体であります。父よ、わたしたちは、父と子と聖霊の唯一で、等しい栄光を祝います。

諸聖徒

ことに、主は聖徒の群れのうちに、わたしたちを多くの証人で雲のように囲まれました。これはわたしたちが聖徒の交わりを喜び、忍耐をもって信仰の駆せ場を走り、ともに朽ちない栄光の冠を得るためです。

聖徒

ことに、驚くべき恵みと徳が、すべての主の聖徒のうちに示されました。かれらは主の恵みの選ばれた器であり、世々にわたりこの世の光でした。

または

ことに、主は聖徒の服従によって、わたしたちに義の模範を与え、かれらの永遠の喜びによって、わたしたちが召されて保つ望みを堅くされました。

または

ことに、主は聖徒の集いで、大いなる栄光を与えられました。すべての主の被造物は、主をほめ、主の忠実なしもべは主を祝い、この世の支配者たちの前で、主のひとり子の尊いみ名を告白します。

使徒または聖職按手

ことに、主の民の偉大な牧者、主イエス・キリストはよみがえりののち、福音を宣べ伝え、すべての国民に教えるために使徒たちを遣わし、いつも、世の終わりまでも、かれらとともにおられることを約束されました。

礼拝堂聖別

ことに、わたしたちの偉大な大祭司イエス・キリストのうちに、わたしたちは、聖なる宮の生ける石として建てられています。これはわたしたちが、主の目に清く、喜ばれる賛美と祈りのいけにえを、み前にささげることができるためです。

洗礼

ことに、主イエス・キリストにおいて、主はわたしたちを主の世継ぎとして受け入れ、み国の民とし、すべての真理に導くために聖霊を与えてくださいました。

聖婚

ことに、夫婦の愛において、主はわたしたちに、花婿であるみ子・主イエス・キリストのための花嫁として飾られた、天のエルサレムの姿を与えて下さいました。キリストは花嫁を愛し、ご自分を与えられました。これはみ子が、すべての被造物を新しくするためです。

逝去者記念

ことに、主イエス・キリストは死から勝利へよみがえり、わたしたちを、永遠の命への恵まれた希望をもって慰めて下さいます。主よ、これは、主の忠実な民にとって、命は終わるのではなく変えられるからであり、死ぬべきからだは死にふしても、永遠の住みかが天に備えられているからです。

会衆の祈り

次のおのおののために代祷を捧げる。

全公会のため、その会員と宣教のため
国家とすべて権威を与えられた者のため
世界の福利のため
地域社会の関心事のため
悩み、苦しむ人びとのため
逝去者のため（適当な時には聖徒を記念する）

次のどの式文を用いてもよい。

その場合にふさわしい適応、または挿入をしてもよい。

どの式文も、使用される聖餐式文の文体に合わせてもよい。

棒線のある祈願は、省略してもよい。

司式者は、その場合・教会暦・その日の特定に関連した言葉をもって、祈りを始めてもよい。

式文 I

執事または他の先唱者

心をつくし思いをつくして、「主よ、あわれみをお与え下さい」と唱えながら、主に祈りましょう

先唱者 上よりの平和、神の慈愛、またわたしたちの魂の救いのため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 世界の平和、神の聖なる教会の福祉、またすべての人々の一致のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 わたしたちの主教、またすべての聖職と信徒のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 わたしたちの大統領、国々の指導者、またすべて権威を持つ人々のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 この都市（町、村、____）、すべての都市と共同体、またそこに住む人々のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 季節にふさわしい気候、また地の産物の豊かな実りのため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 神が私たちに与えられたよい地、またそれを保存するための知恵と意欲のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 陸と海と空（または宇宙）を旅行する人々のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 老人と弱い人、やもめとみなしご、また病人と苦しんでいる人々のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 _____ のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 貧しい人としいたげられている人、失業者と貧困者、囚人と捕虜、またそれらの人を覚え、世話する人々のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 よみがえりの希望のうちに死んだすべての人々、また世を去ったすべての人々のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 すべての危険・暴力・圧制、また屈辱からの解放のため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 私たちの罪と、とがのゆるしのため、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 苦しみも、とがめもなく、信仰と希望のうちに、私たちの生涯を終えるように、主に祈りましょう。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 主よ、恵みによって私たちを守り、救い出し、またあわれみのうちに保護して下さい。

会衆 主よ、あわれみをお与え下さい。

先唱者 (_____ とすべての) 聖徒の交わりの中で、私たち自身とお互いを、またすべての生活を、わたしたちの神なるキリストにゆだねましょう。

会衆 神なる主よ、あなたにゆだねます

沈黙

司式者は結びの特禱を加える。

式文 Ⅱ

各祈願のあとの沈黙の間に、会衆は各自の祈りを、沈黙または声を出して捧げる。

全世界の神の民のため、わたしたちの主教 _____ のため、この集まりのため、またすべての仕え人と会衆のためにみなさんの祈りを求めます。

教会のために祈ってください。

沈黙

平和のため、国々の中の友好のため、またすべての人々の福祉のために祈りを求めます。
正義と平和のために祈ってください。

沈黙

貧しい人、病人、飢えている人、しいたげられている人、また獄中の人々のために祈りを求めます。
欠乏や困難のうちにある人々のために祈ってください。

沈黙

神、または神についての深い知識を求めるすべての人々のために祈りを求めます。
彼らが神を見出し、また神から見出されるように祈ってください。

沈黙

世を去った人々〔特に_____〕のために祈りを求めます。
死者のために祈ってください。

沈黙

会衆の中から、出席者の祈りまたは感謝を願ってもよい。
_____のために祈りを求めます。
_____のために感謝を求めます。

沈黙

すべての時代に、彼らによってキリストが崇められて来たこと〔特に今日わたしたちが記念する_____〕のために、神をほめたたえましょう。
わたしたちの時代に、キリストを賛美する恵みが与えられるように祈ってください。

沈黙

司式者は結びの特棒を加える。

式文 III

先唱者と会衆は交互に祈る

先唱者 父よ、主の聖なる公会のために祈ります。
会衆 わたしたちのすべてが、ひとつになりますように。

先唱者 教会のすべての会員を、まことに、またけん
それに主に仕えさせて下さい。
会衆 主のみ名が、すべての人々によってあがめら
れますように。

先唱者 すべての主教・司祭・執事のために祈りま
す。
会衆 彼らが、主のみ言葉と聖奠の忠実な仕え人と
なりますように。

先唱者 世界の国々の、すべての統治者と権威を持つ
人々のために祈ります。
会衆 この地上に、正義と平和がありますように。

先唱者 わたしたちが行うすべてのことに、主のみ心
を行なう恵みを与えて下さい。
会衆 わたしたちの働きが、主のみ心にかないます
ように。

先唱者 悲しみや困難で苦しむ人々を、あわれんで下さ
い。
会衆 彼らが苦しみから解放されますように。

先唱者 世を去った人々に、永遠の平和を与えて下さ
い。
会衆 絶えざるみ光が、彼らを照らしますように。

先唱者 み国の喜びに入った聖徒たちのために、主を
ほめたたえます。
会衆 わたしたちも、天のみ国にあずかれますように

先唱者 わたしたち自身と、他の人々の必要なものの
ために祈りましょう

沈黙

会衆は各自の祈願を加えてもよい。

司式者は結びの特祷を加える。

式文 IV

執事または他の先唱者

先唱者 教会と世界のために祈りましょう。
全能の神よ、み名を告白するすべての人々が、
あなたの真理のうちにひとつとされ、あなたの
愛のうちにともに生き、あなたの栄光を世
に現すことができるようにして下さい。

沈黙

先唱者 主よ、あわれみをもって
会衆 わたしたちの祈りをお聞き下さい。

先唱者 この地の民とすべての国民を、正義と平和の
道に導き、わたしたちが敬い、公共の善に仕
えることができるようにして下さい。

沈黙

先唱者 主よ、あわれみをもって
会衆 わたしたちの祈りをお聞き下さい。

先唱者 あなたご自身の創造物であるこの地に対し、
尊敬の念をわたしたちすべてに与え、他の
人々に仕えるため、またあなたの誉れと栄光
のため、その資源を正しく用いることができ
るようにして下さい。

沈黙

先唱者 主よ、あわれみをもって
会衆 わたしたちの祈りをお聞き下さい。

先唱者 わたしたちの生活に密接に結ばれているすべ
ての人々を祝福し、また彼らにおいてキリス
トに仕え、主がわたしたちに愛されるよう
に、わたしたちも互いに愛し合うことができ
るようにして下さい。

沈黙

先唱者 主よ、あわれみをもって

会衆 わたしたちの祈りをお聞き下さい。

先唱者 体や心、また精神に苦しみのあるすべての人々を慰め、いやし、困難のうちにある彼らに勇気と希望をを与え、またあなたの救いの喜びをもたらして下さい。

沈黙

先唱者 主よ、あわれみをもって

会衆 わたしたちの祈りをお聞き下さい。

先唱者 世を去ったすべての人々に対するみ心が全うされるように、
彼らをあなたのあわれみにゆだねます。またわたしたちもすべての聖徒と共に、永遠のみ国にあずかることができるように祈ります。

沈黙

先唱者 主よ、あわれみをもって

会衆 わたしたちの祈りをお聞き下さい

司式者は結びの特権を加える。

式文 V

執事または他の先唱者

平和のうちに、「主よ、あわれみをお与え下さい」（または「キリエ・エレイソン」）と唱えながら、祈りましょう。

神の聖なる教会のため、教会が真理と愛に満たされ、主の来臨の日に、過ちが見いだされないように、主よ、あなたに祈ります

ここで、また各祈願のあとで、会衆は「キリエ・エレイソン」、または「主よ、あわれみをお与え下さい」と応答する。

わたしたちの総裁主教_____、教区主教_____、
すべての主教と他の仕え人、またすべての神の聖なる
民のため、主よ、あなたに祈ります。

神を恐れ、主キリストであるあなたを信じるすべての
人々のため、わたしたちの分裂がなくなり、またあなた
と父なる神が一つであるように、すべての人々が一つ
となるように、主よあなたに祈ります。

教会の伝道のため、教会が忠実な証言によって、地の
果てまで福音を伝えるように、主よ、あなたに祈ります。

まだ信仰を持たない人々のため、また信仰を失った
人々のため、彼らが福音の光を受けるように、主よ、
あなたに祈ります。

世界の平和のため、尊敬と忍耐の精神が国々と人々の
間に育つように、主よ、あなたに祈ります。

公務にたずさわる人々〔特に_____〕のため、彼ら
が正義に仕え、またすべての人の尊厳と自由を促進す
るように、主よ、あなたに祈ります。

この共同体〔特に _____〕に住み、働くすべての
人々のため、主よ、あなたに祈ります。

すべての人間の労力に対する祝福のため、また創造の
富の正しい使用のため、世界が貧困・飢饉、また災害
から免れるように、主よ、あなたに祈ります。

貧しい人・迫害されている人・病人・すべての苦しむ
人々のため、難民・囚人・危険のうちにあるすべての
人々のため、彼らが救助され、保護されるように、主
よ、あなたに祈ります。

この会衆のため〔ここに出席している人々、また欠席している人々のため〕、かたくなな心から解放され、わたしたちの行なうすべてのことに、あなたの栄光を現すように、主よ、あなたに祈ります。

わたしたちの敵とわたしたちを傷つけようとする人々のため、またわたしたちが傷つけ、つまづかせたすべての人々のため、主よ、あなたに祈ります

わたしたち自身のため、わたしたちの罪の許し、またわたしたちの生活を改めさせる聖霊の恵みのため、主よ、あなたに祈ります。

わたしたちの祈りにゆだねられたすべての人々のため、またわたしたちの家族・友人・隣り人のため、彼らが心配から解放され、喜びと平和と健康のうちに生きられるように、主よ、あなたに祈ります。

_____のため、主よ、あなたに祈ります。

教会の交わりの中で死んだすべての人々、またあなただけに知られている信仰を持っていた人々のため、すべての聖徒と共に、彼らが苦しみも嘆きもない、永遠の命のある所に憩うことができるように、主よ、あなたに祈ります。

〔常に祝福されている処女マリヤ、(祝福された_____) および〕すべての聖徒の交わりを喜びながら、わたしたち自身とお互いを、またすべてわたしたちの生活を、神であるキリストにゆだねましょう。

会衆 わたしたちの神である主よ、あなたにゆだねます。

沈黙

司式者は結びの特権、または次の頌栄を加える。

父と子と聖霊なる神よ、威光はあなたのもの、またみ国と力と栄光は、今も、永遠にあなたのものだからです。 アーメン

式文 VI

先唱者と会衆は交互に祈る。

先唱者 主なる神よ、平和のうちにあなたに祈ります。

沈黙

先唱者 すべての人々の日々の生活と働きのため、
会衆 わたしたちの家族・友人・隣り人・また孤独な人々のため、

先唱者 この共同体・この国、またこの世界のため、
会衆 正義・自由・平和のために働く、すべての人々のため、

先唱者 あなたの造られた物の、正しく適切な活用のため、
会衆 飢え・恐れ・不正、また抑圧を受けている人々のため、

先唱者 危険や悲しみ、またいろいろな困難のうちにあるすべての人々のため、
会衆 病人・友達のない人、また貧しい人に仕える人々のため、

先唱者 神の教会の平和と一致のため、
会衆 福音を宣べ伝えるすべての人々と、真理を求めるすべての人々のため、

先唱者 [わたしたちの総裁主教_____、わたしたちの主教_____および]すべての主教と他の仕え人のため、
会衆 教会で、神に仕えるすべての人々のため、

先唱者 この会衆の特別な必要と関心事のため、

沈黙

会衆は各自の祈願を加えてもよい

先唱者 主よ、お聞き下さい。
会衆 あなたのあわれみは、偉大だからです。

先唱者 主よ、この世のすべての祝福のために、あなたに感謝します。

沈黙

会衆は各自の感謝を加えてもよい。

先唱者 わたしたちの王なる神よ、あなたをあがめます。

会衆 あなたのみ名を、永遠にほめたたえます。

先唱者 世を去ったすべての人々が、永遠のみ国で憩いの場を得るように祈ります。

沈黙

会衆は各自の祈願を加えてもよい。

先唱者 主よ、あなたの慈しみが彼らにありますように。

会衆 彼らは、あなたに信頼しています。

先唱者 わたしたちの罪の許しのためにも、祈ります。

沈黙を守ってもよい

一同 あわれみ深い父よ、わたしたちをあわれんで下さい。

わたしたちが知りながら、また知らずに
おかした罪を、

してしまったこと、またしなかったこと
でおかした罪を、

あなたのあわれみによって、お赦し下さい。

またあなたの聖霊によって、わたしたちを支え
あなたのみ名の誉れと栄光のため、新しい命
のうちに生き、あなたに仕えることができる
ようにして下さい。

主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン

司式者は罪の許し、または適当な特禱で終わる。

会衆の祈りの特祷

司式者は次の中から、結びの特祷を選ぶ。

- (a) 教会暦、またはその場合に適当な特祷
- (b) その会衆の生活にとって、特別な必要を表現した特祷
- (c) 教会の伝道のための特祷
- (d) 次のような一般的特祷

1 主よ、あなたの民の祈りをお聞き下さい。わたしたちが忠実に願ったことが効果的になんかえられ、み名の栄光を現して下さい。主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン

2 天の父よ、あなたはみ子の名によって祈る人の願いを聞き入れて下さると約束されました。わたしたちは無知のうちに願ったり、罪に価する者としてではなく、み子・主イエス・キリストにおいてあなたが知り、愛される者として祈ります。どうかわたしたちの願いを受け入れ、かなえて下さい。 アーメン

3 天地万物の支配者である、永遠にいます全能の神よ、どうか慈しみをもってあなたの民の祈りを受け入れ、わたしたちを強めてみ心を行なわせて下さい。主イエス・キリストによってお願いいたします。
アーメン

4 全能の神よ、あなたはわたしたちが求める前に、必要なものを知っておられます。どうかわたしたちを

助け、み心にかなうことのみを求めさせ、いさおがないために願えないもの、また愚かなために願うことができないものを与えて下さい。み子・主イエス・キリストによってお願いいたします。　アーメン

5　主なる神よ、あなたの民の熱心な祈りを受け入れて下さい。多くの慈しみをもって、わたしたちと助けを求めるすべての者に、あわれみの目をとめて下さい。魂を愛される方よ、あなたは恵み深く、わたしたちは父と子と聖霊の神であるあなたに、今も永遠に、栄光を与えます。　アーメン

6　主イエス・キリストよ、あなたは使徒たちに、「平安をあなたがたに与える。わたしの平安をあなたがたに残す」と言われました。どうかわたしたちの罪を思うことなく公会の信仰を認め、天の都の平安と一致を与えて下さい。主は父と聖霊とともに、今も永遠に、生き、支配しておられます。　アーメン

7　父よ、急いでみ国を到来させて下さい。またみ子が栄光のうちに来られる時、今、信仰によって生きるあなたのしもべらが、喜びをもって仰ぎ見るようにして下さい。み子はイエス・キリスト、わたしたちの唯一のとりなし主、また擁護者です。　アーメン

8　全能の神よ、あなたは聖霊により、わたしたちを天と地の聖徒たちと一つにして下さいました。どうかこの世の巡礼において、わたしたちを常にこの愛と祈りの交わりによって助けて下さい。またあなたの力とあわれみへの彼らのあかしに支えられていることを、わたしたちに知らせて下さい。わたしたちのすべての代祷が、聖霊を通してみ子により受け入れられ、また永遠に生き、支配しておられるイエス・キリストによってお願いいたします。　アーメン